

日本草地学会若手の会 2009 年度夏合宿 開催報告

日本草地学会若手の会夏合宿（第3回）が2009年8月19-21日（水-金）に宮崎県において開催されました。

1日目（8月19日）

- 11:30 宮崎大学農学部バス車庫前 発
12:00 宮崎空港到着ロビー前集合（県外者）.
12:15 宮崎空港 発
12:30 宮崎観光ホテル，受付開始.
13:00 「日本草地学会若手の会 in 宮崎」開始.
開会式および概要説明.
- 13:10 セミナー（暖地型草地畜産について）
講演 1：鹿児島地区における矮性ネピアグラスの普及について（鹿児島地域振興局農政普及課，西村直人氏）
講演 2：暖地型牧草種子の増殖について（家畜改良センター熊本牧場，大浦康子氏）
講演 3：共生窒素固定細菌の生態研究－ダイズ根粒菌と土壌因子を例に－（宮崎大学農学部応用生物科学科，佐伯雄一氏）
講演 4：木質系バイオマスの飼料的利用に関する研究（宮崎大学大学院農学工学総合研究科 D1，中川敏法氏）

- 15:00 宮崎観光ホテル発，住吉牧場へ移動.
16:00 住吉牧場着．住吉牧場の見学.
1) 牧場長（宮崎大学農学部福山先生）挨拶
2) ネピアグラスの研究について（宮崎大学農学部石井先生）
3) センチピードグラスの研究について（宮崎大学農学部平田先生）
17:30 宮崎観光ホテルへ移動
18:30 宮崎観光ホテル着
19:30 懇親会：料亭山吹

2日目（8月20日）

- 06:30 朝食
08:30 出発，宮崎大学農学部バスにて家畜改良センター宮崎牧場へ移動.
移動中に家畜改良センター宮崎牧場について説明.
10:00 家畜改良センター宮崎牧場見学（小林市）
13:00 高千穂牧場（都城市）
・昼食（高千穂牧場内「まきばのレストラン」）
・高千穂牧場見学 or 説明.
15:00 高千穂牧場出発，戸村牧場へ移動.
16:00 戸村畜産牧場（田野町）
17:30 宿泊先青井岳キャンプ場（山之口町）へ移動
18:00 夕食（BBQ 自炊）
風呂：青井岳荘（温泉）

3日目（8月21日）

- 07:00 朝食（自炊）
08:30 宿泊先発，中村牧場へ移動.
09:00 中村牧場（山之口町）
・搾乳，給餌，トウモロコシ，ソルガム.
10:30 中村牧場出発，宮崎大学経由宮崎空港へ
・移動のバス中：閉会式（各自感想などを発表）
12:00 宮崎空港着予定．解散.

- 解散後 オプションツアー（事前希望者のみ）
a) 宮崎観光ツアー（エクスカーション）
b) 九州沖縄農業研究センター（熊本県合志市）

「暖地における草地畜産の過去・現在、そして未来について考える」をテーマとし、35名が参加しました。1日目は、宮崎観光ホテルにてセミナーを行いました。同セミナーでは、4名の講演者から地元で立脚した暖地における草地畜産研究が紹介されました。話題提供者と講演内容は以下の通りです。

- 1) 鹿児島地区における矮性ネピアグラスの普及について（鹿児島地域振興局農政普及課、西村直人氏）
- 2) 暖地型牧草種子の増殖について（家畜改良センター熊本牧場、大浦康子氏・睦門由果子氏）
- 3) 共生窒素固定細菌の生態研究ーダイズ根粒菌と土壌因子を例にー（宮崎大学農学部応用生物科学科、佐伯雄一氏）
- 4) 木質系バイオマスの飼料的利用に関する研

究（宮崎大学大学院農学工学総合研究科 D1、中川敏法氏）

セミナー後は、宮崎大学農学部住吉牧場へ移動し、牧場長の宮崎大学農学部 福山先生から牧場の概要を説明いただきました。その後、石井先生（宮崎大学農学部）からは矮性ネピアグラスの草地造成と放牧利用について、平田先生（宮崎大学農学部）からはバヒアグラスおよびセンチピードグラス草地における植生動態や放牧牛の採食行動に関する研究について、それぞれ圃場を見ながらご説明をいただきました。2、3日目は、家畜改良センター宮崎牧場（小林市）、高千穂牧場（都城市）、戸村畜産牧場（田野町）、中村牧場（山之口町）を見学し、暖地型草地を利用した畜産に対する知見を深めた。今回は、若手の会初の2泊3日の夏合宿でしたが、晴天にも恵まれ、盛会のうちに終了しました。

（若手の会事務局）



セミナーの様子



宮崎大学農学部農場にて説明を聞く参加者達



家畜改良センター宮崎牧場



戸村畜産での傾斜地放牧